

別記様式第3号

不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施医療機関における情報提供様式（任意記載）

本項目についての記載は、必須ではありません。下記記載様式を用いて、可能な範囲で記載して下さい。

医療機関名： 城山公園すずきクリニック

治療実績について

※ 施設における、不妊治療による治療成績を記載して下さい。

（記載様式）

当院において、データの揃っている直近の1年間（ 2021年1月から2021年12月まで）に、治療開始時点において35歳以上40歳未満である女性に対して実施した治療の実績は以下の通りである。

【新鮮胚（卵）を用いた治療成績】

2021年はすべて全胚凍結でした。

	IVF-ET	Split	ICSI	合計
採卵総回数（回）	11	7	28	46
移植総回数（回）	0	0	0	0
妊娠数（回）	0	0	0	0
生産分娩数（回）	0	0	0	0
移植あたり生産率（%）	0	0	0	0

IVF-ET：採卵により得られた全ての卵子に対し、体外受精を実施

Split：採卵により得られた卵子に対し、体外受精と顕微授精に分けて実施

ICSI：採卵により得られた全ての卵子に対し、顕微授精を実施

【凍結胚を用いた治療成績】

	融解胚子宮内移植
移植総回数（回）	82
妊娠数（回）	29
生産分娩数（回）	8（判明分）
移植あたり生産率（%）	未確定

来院患者情報

※ 施設を受診した患者数について記載して下さい。

（記載様式）

データの揃っている直近の1年間（ 2021年1月から 2021年12月まで）に体外受精・顕微授精・胚移植を行った患者数（実数）は

25歳未満：（ 1 ）名

25歳以上30歳未満：（ 11 ）名

30歳以上35歳未満：（ 36 ）名

35歳以上40歳未満：（ 54 ）名

40歳以上43歳未満：（ 25 ）名

43歳以上：（ 5 ）名

データの揃っている直近の1年間（2021年1月から2021年12月まで）に精巣内精子採取術を行った患者数（実数）は

20歳未満：（ 0 ）名

20歳以上30歳未満：（ 0 ）名

30歳以上40歳未満：（ 0 ）名

40歳以上50歳未満：（ 0 ）名

50歳以上：（ 0 ）名

治療指針について

※ 施設における統一された治療指針がありましたら記載して下さい。

（治療指針の例）

- ・ 治療のステップアップ・ステップダウンに関する考え方
- ・ 年齢に応じた治療の選択
- ・ 調節卵巣刺激法（自然周期・低刺激、高刺激等）の選択等

（一般不妊治療）

- ・ 患者年齢や抗ミュラー管ホルモン値、既往治療歴などに応じて治療方針を決定
- ・ 不妊基本検査（問診、ホルモン測定、超音波検査、精液検査、ヒューナー検査、子宮卵管造影検査、子宮鏡検査など）を行い問題なければタイミング療法6周期程度行い、妊娠に至らないようであればステップアップを提案。ステップアップを希望されるようであれば人工授精などを行っております。
- ・ さらに妊娠に至らなければ、高度生殖補助治療を相談しております。

（高度生殖補助治療）

(1) 採卵における調節卵巣刺激

刺激法に関しては高刺激法を行う場合が多いですが、患者さんの状態（卵巣予備能の評価）、通院環境、合併疾患、治療歴などに応じて、低刺激（いわゆるClomid法）、自然周期、ランダムスタート法を行う場合もあります。

(2) 採卵法

基本的には、全身麻酔下に採卵手術を行っておりますが、卵胞数が少ない場合や当日の自動車運転などを希望されるようであれば、無麻酔での採卵手術を行う場合もあります。

(3) 受精・移植など

治療成績を考慮し、全胚凍結をおすすめしておりますが、新鮮胚移植も可能です。ホルモン補充周期による胚移植を原則としております。

(4) 反復不成功など

反復不成功などの場合、子宮内膜着床能検査や、多血小板療法血漿療法などを相談させていただいております。

（ステップダウンに関して）

・ 各治療のステップアップを勧める際にステップダウンする方法も提案し、患者さんの環境や要望に合わせた治療を心がけております。